

## 達沢山山行報告

【山城】 御坂山塊

【コース】 御坂路さくら公園→取付きの尾根末端→京戸山→ナットウ箱山→達沢山→御坂路さくら公園

【日時】 H28年10月10日

【天候】 曇り

【参加者】 CL 柘植 秀樹 SL 加藤 洋子 滝本 昌彦（記録）

【コースタイム】

10/9（月）自宅 4:45⇒御坂路さくら公園 8:00 出発 8:15⇒取付きの尾根末端 8:40  
⇒1065m 地点 9:30⇒1248m 地点 10:00⇒京戸山 11:10⇒ナットウ箱山 11:30  
⇒達沢山 11:50⇒分岐 12:46⇒御坂路さくら公園 13:40（コースタイム 5:25）  
⇒自宅 20:20

【山行報告】

御坂路さくら公園に8:00に到着し、準備をして8:15に川沿いを歩いて登山口に向かいました。登山口には採石工場があって大きなダンプカーが行き来しているので要注意です。

橋を渡って工場脇を通り、取付きの尾根末端の登山口に入りました。



御坂路さくら公園



登山口

登山口からは不明瞭ではありますが踏み跡らしき急登を登って行きます。約40分で緩やかになった1065mに到着。この後は長い急登は無く、徐々に高度を上げていきます。登山道はイノシシが掘り返したと思われる跡がそこら中にあり、上の方では栗がたくさん落ちていましたが、猿が食べたのか中身が残っているのは有りませんでした。

京戸山、ナットウ箱山を経由して達沢山に到着。



ナットウ箱山山頂（名前の由来は不明）



達沢山山頂



達沢山山頂で見つけた白いキノコ



タマゴタケ（食べられるそうです。）

達沢山からは南に下るのが一般的なルートですが、西の方向に向かう踏み跡が分からなかったので急な下りを強引に進んで行きました。その後は尾根を間違えないように地図とGPSを慎重に確認しながら下って行きました。

御坂路さくら公園に13:40に無事到着

山行中、採石工場の音が何度も聞こえていたのと、コース全体が樹林帯で周りの山々が見えなかったのが残念でしたが、発情期の牡鹿の鳴き声が何度も聴けて、珍しい体験もできました。

14時ごろ駐車場を出ることが出来たので、ひどい渋滞に捕まることなく帰宅できるのではないかと期待したのですが、笹子トンネルでいきなり事故渋滞にはまって、その後も次々と事故渋滞が重なり、合計4回の事故渋滞に巻き込まれてしまって、行きが3時間のところを帰りは6時間以上もかかってしまい、山行以上に疲れたドライブになってしまいました。



コース概要